(二)　小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費
a　小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅰ)
i　要介護１　742単位
ii　要介護２又は要介護３　849単位
iii　要介護４又は要介護５　979単位
b　小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅱ)
i　要介護１　794単位
ii　要介護２又は要介護３　899単位
iii　要介護４又は要介護５　1,027単位
c　小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅲ)
i　要介護１　785単位
ii　要介護２又は要介護３　890単位
iii　要介護４又は要介護５　1,017単位

ロ　ユニット型指定介護老人福祉施設における介護福祉施設サービス
(1)　ユニット型介護福祉施設サービス費（１日につき）
(一)　ユニット型介護福祉施設サービス費
a　ユニット型介護福祉施設サービス費(Ⅰ)
i　要介護１　663単位
ii　要介護２　733単位
iii　要介護３　807単位
iv　要介護４　877単位
v　要介護５　947単位
b　ユニット型介護福祉施設サービス費(Ⅱ)
i　要介護１　663単位
ii　要介護２　733単位
iii　要介護３　807単位
iv　要介護４　877単位
v　要介護５　947単位
(二)　ユニット型小規模介護福祉施設サービス費
a　ユニット型小規模介護福祉施設サービス費(Ⅰ)
i　要介護１　813単位
ii　要介護２　879単位
iii　要介護３　951単位
iv　要介護４　1,018単位
v　要介護５　1,084単位
b　ユニット型小規模介護福祉施設サービス費(Ⅱ)
i　要介護１　813単位
ii　要介護２　879単位
iii　要介護３　951単位
iv　要介護４　1,018単位
v　要介護５　1,084単位
(2)　ユニット型旧措置入所者介護福祉施設サービス費（１日につき）
(一)　ユニット型旧措置入所者介護福祉施設サービス費
a　ユニット型旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅰ)
i　要介護１　663単位
ii　要介護２又は要介護３　766単位
iii　要介護４又は要介護５　902単位
b　ユニット型旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅱ)
i　要介護１　663単位
ii　要介護２又は要介護３　766単位
iii　要介護４又は要介護５　902単位
(二)　ユニット型小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費
a　ユニット型小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅰ)
i　要介護１　813単位
ii　要介護２又は要介護３　921単位
iii　要介護４又は要介護５　1,050単位
b　ユニット型小規模旧措置入所者介護福祉施設サービス費(Ⅱ)
i　要介護１　813単位
ii　要介護２又は要介護３　921単位
iii　要介護４又は要介護５　1,050単位

注１　イ(1)及びロ(1)については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合し、かつ、別に厚生労働大臣が定める夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準を満たすものとして都道府県知事（地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の19第１項の指定都市（以下「指定都市」という。）及び同法第252条の22第１項の中核市（以下「中核市」という。）においては、指定都市又は中核市の市長。以下同じ。）に届け出た指定介護老人福祉施設（介護保険法（平成９年法律第123号。以下「法」という。）第48条第１項第１号に規定する指定介護老人福祉施設をいう。以下同じ。）において、指定介護福祉施設サービス（同号に規定する指定介護福祉施設サービスをいう。以下同じ。）（介護保険法施行法（平成９年法律第124号）第13条第１項に規定する旧措置入所者（以下「旧措置入所者」という。）に対して行われるものを除く。）を行った場合に、当該施設基準に掲げる区分及び別に厚生労働大臣が定める基準に掲げる区分に従い、入所者の要介護状態区分に応じて、それぞれ所定単位数を算定する。ただし、当該夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準を満たさない場合は、所定単位数の100分の97に相当する単位数を算定する。なお、入所者の数又は介護職員、看護職員（看護師又は准看護師をいう。以下同じ。）若しくは介護支援専門員の員数が別に厚生労働大臣が定める基準に該当する場合は、別に厚生労働大臣が定めるところにより算定する。

２　イ(2)及びロ(2)については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合し、かつ、別に厚生労働大臣が定める夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準を満たすものとして都道府県知事に届け出た指定介護老人福祉施設において、指定介護福祉施設サービス（旧措置入所者に対して行われるものに限る。）を行った場合に、当該施設基準に掲げる区分及び別に厚生労働大臣が定める基準に掲げる区分に従い、入所者の介護の必要の程度に応じて、それぞれ所定単位数を算定する。ただし、当該夜勤を行う職員の勤務条件に関する基準を満たさない場合は、所定単位数の100分の97に相当する単位数を算定する。なお、入所者の数又は介護職員、看護職員若しくは介護支援専門員の員数が別に厚生労働大臣が定める基準に該当する場合は、別に厚生労働大臣が定めるところにより算定する。

３　ロについて、別に厚生労働大臣が定める施設基準を満たさない場合は、１日につき所定単位数の100分の97に相当する単位数を算定する。

４　別に厚生労働大臣が定める基準を満たさない場合は、身体拘束廃止未実施減算として、１日につき５単位を所定単位数から減算する。

５　別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして都道府県知事に届け出た指定介護老人福祉施設については、日常生活継続支援加算として、１日につき23単位を所定単位数に加算する。